

「富山市立上滝小学校」で出前講座！



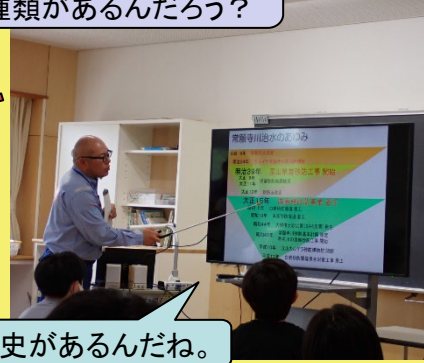
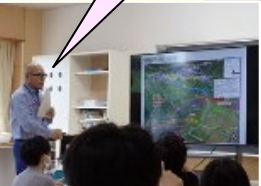
流域の次代を担う小学生の皆さんを対象に、砂防事業を通して、地域を知り、さらにふるさとに親しんでもらうことを目的とした「総合的な学習の時間」支援の一環として、富山市立上滝小学校にて出前講座を実施しました。授業では暴れ川として有名である常願寺川の特徴や土砂災害の種類、砂防堰堤の役割、立山で行われている砂防事業について説明しました。講座が終わる頃には、立山の観光地としての側面だけではなく、防災事業が行われている地としての側面を理解していただきました。

上滝小学校で出前講座



みんなの学校はどこかな？

そこで一す！



長い歴史があるんだね。

土石流って怖い！

土砂災害ってよく聞くけど、どんな種類があるんだろう？

生徒たちも興味津々で、質問をたくさんしてくれました！

開催日 : 令和6年6月26日(水)
時間帯 : 10:25~11:10
場所 : 富山市立上滝小学校
参加者 : 6年生(15名)・教員(2名)

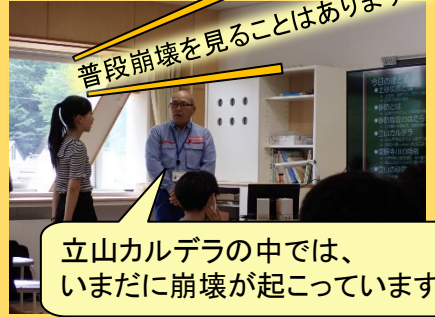
講座内容

1. 土砂災害とは
2. 砂防とは
3. 砂防堰堤の働き
4. 立山カルデラ
5. 常願寺川の特徴
6. 立山の砂防



動画を使用して、分かりやすく説明します。

普段崩壊を見ることはありませんか？



立山カルデラの中では、いまだに崩壊が起こっています。

砂防設備はいくつありますか？



立山砂防事務所の管内で約300カ所もあります！

9月には事務所を訪れて立山カルデラでの現場を見学、トロッコにも乗る予定です。10月には土砂災害の模型等により実験を行い、学習を深めます。

※今回の出前講座は、令和5年度に引き続き「斜面防災対策技術協会富山支部」が主催となり、当事務所が支援しました。